

弘前大学学報



リンゴとチューリップのフェスティバル

第 86 号
平成23年 5月号

学内ニュース

○「医用システム開発マイスター」養成塾 平成23年度基礎コース開講式を举行	-----	1
○教育改革先進校視察報告会を開催	-----	2
○「リンゴとチューリップのフェスティバル」を開催	-----	3
○医学部附属病院正面駐車場完成記念式典を開催	-----	4
○文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成 「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」平成23年度開講式を举行	-----	5
○コラボ弘大2周年記念講演会を開催	-----	6
○「弘前大学表彰」表彰式を举行	-----	7
○「名誉教授称号授与式」を举行 ～赤城国臣氏ら3名に名誉教授の称号を授与～	-----	9

諸 会 議	-----	10
--------------	-------	----

人 事

○人事異動	-----	12
-------	-------	----

主要日誌	-----	13
-------------	-------	----

学内規則等の制定等	-----	14
------------------	-------	----

「医用システム開発マイスター」養成塾 平成23年度基礎コース開講式を挙

本学では、平成20年度に文部科学省科学技術振興調整費（現在、科学技術戦略推進費）・地域再生人材創出拠点の形成プログラムに採択された「医用システム開発マイスター」養成塾の平成23年度の基礎コース開講式を4月22日（金）に挙

行しました。開講式は、7名の第3期受講生に加え、大学教職員、自治体・青森県関係者、地域企業関係者、独立行政法人科学技術振興機構関係者など約70名の出席を得て実施しました。

また、開講式に併せて、本年3月に『医用システム開発マイスター』に認定された第1期受講者による研修成果発表会を開催しました。

同事業は、青森県内企業技術者を対象に、医療機器・検査装置などの医用システムの開発を先導できる中堅技術者を養成することを目的としています。受講者は、『医用システム開発マイスター』認定を目指して、基礎コースにおいて半年、アドバンストコースにおいて1年半学ぶことになります。

開講式では、遠藤学長が「医用システムの基礎と応用、それを開発していく思考法を身につけることを期待する」と式辞を述べ、受講者を激励しました。櫻庭洋一青森県商工労働部部長の挨拶（佐藤雅秀青森県商工労働部次長代読）、東康夫青森県工業会会長の祝辞に続き、受講者を代表して内倉秀幸さんが、「医用システム開発のための知識と技術を修得して能力を高め、医用システム産業の創出に貢献したい」と決意を述べました。



決意を述べる受講者代表

教育改革先進校視察報告会を開催

本学では、第2期中期目標・中期計画を実施する上で、未だ山積する教育の諸課題に対する取組を強化するため、昨年10月、学内に「緊急教育推進会議」を設置して様々な課題を整理し、対応方策を鋭意検討してきました。この間、山形大学、愛媛大学など他大学の状況を訪問して、本学における取組の方策を検討する上での参考にし、この3月に教育活動推進のための提言をまとめました。そこで、各大学を訪問した教員による視察報告を行うとともに、本提言の理解を図ることを目的に、去る5月6日（金）、遠藤学長のほか、約70名の出席者を集めて「教育改革先進校視察報告会」を開催しました。

本報告会では、各大学の視察報告の後、活発な質疑応答が行われ、参加者からは他大学の教育改革の状況がよくわかり、今後の教育改善の参考になったとの意見が寄せられました。本学では今後、学内に新たに設置した「教育推進室」において、これらの意見を踏まえつつ、教育の実施体制など具体的な検討を迅速に進めていくこととしています。



挨拶する遠藤学長



報告する神田教育・学生担当理事

「リンゴとチューリップのフェスティバル」を開催

本学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場では、5月14日（土）・15日（日）の2日間にわたり、地域の皆様に農場を開放し、大学をより良く知っていただくために、「リンゴとチューリップのフェスティバル」を開催しました。

このほど面積が約70%拡張された「ピーターパン・チューリップ園」では、農場実習の際に本学学生が植え付けした16品種13,000本のチューリップが見頃を迎え、色とりどりの花が園内いっぱい咲き誇りました。また、教育学部附属小学校の児童がプランターで育てたチューリップが通路に並んで彩りを添え、また、50品種1,200本のリンゴの花が来場者の目を楽しませました。

フェスティバル開催期間中は、過去最多となる約3,000人が藤崎農場を訪れ、5月晴れの下、思い思いに写真撮影や散策を楽しむ姿が各所で見られるなど、大盛況のうちに終了しました。



医学部附属病院正面駐車場完成記念式典を開催

本学医学部附属病院では、東日本大震災の影響により遅れていた病院正面駐車場の整備工事がこのほど完了し、正面駐車場が完成したことを記念して5月17日（火）に式典を開催しました。

完成記念式典では、花田病院長の式辞、遠藤学長の挨拶、上野施設環境部長から工事概要について説明があり、続いてテープカットにより駐車場の完成を祝い、関係者による駐車場見学が行われました。

完成した駐車場は、当初3月下旬に完成予定となっていました。東日本大震災の影響により資材が不足したため、約1ヶ月半遅れでの完成となりました。地上と地下に駐車スペースを有し、既存の駐車場と合わせると従来の収容台数から141台増の475台の収容が可能となり、これまで本院に入構するために混雑し、車道に自動車が列をなして走行車両や近隣住民からの苦情が寄せられていた問題の緩和につながる事が期待されています。



テープカットをする左から、佐藤医学研究科長、宮本財団法人弘仁会理事長、遠藤学長、江羅財務・施設担当理事、花田病院長



地下駐車場を見学する遠藤学長ら（左から江羅財務・施設担当理事、遠藤学長、佐藤医学研究科長、花田病院長、千葉病院事務部長、上野施設環境部長）

文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成 「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」平成23年度開講式を挙

本学では、5月20日（金）、平成23年度文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成プログラム「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」の開講式を弘前市のホテルニューキャッスルで挙りました。同事業は、原子力関連施設が数多く存在する地域の背景をもとにした青森県の地域再生計画に基づき、本学と青森県及び原子力事業者が連携し、被ばく医療の基礎から救命救急医療にも及ぶ幅広い専門領域の諸問題を理解できる能力を習得させる専門性の高い教育研究カリキュラムを構築し、被ばく医療のプロフェッショナルを育成することを目的としており、育成期間は3年間。第二期生として、科学コース2名（原子力事業者1名、行政担当者1名）、医科学コース3名（医師1名、診療放射線技師1名、大学教員1名）、計5名の受講生が決定しています。

開講式では、遠藤学長、三村青森県知事（藤本青森県健康福祉部医療薬務課課長代読）の式辞に続き、受講生を代表し、三沢市立三沢病院勤務 清塚 誠さんから、「緊急被ばく医療に対応する専門的知識や技術を習得し、本県における被ばく医療の質の向上と活性化に貢献できるよう努力していきたい」との決意が述べられました。

開講式に引き続き、本計画と同じ科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成プログラムに採択され、「緊急被ばく医療に強い救急総合医養成拠点」を実施している福井大学医学部地域医療推進講座の寺澤秀一教授を講師に迎え、「福井大学における緊急被ばく医療に強い医師養成」と題した特別講演会を開催し、参加した約100名が熱心に聞き入っていました。また、特別講演会終了後、受講生・授業担当者・関係者を交えた情報交換会が開催され、活発な意見・情報交換が行われました。



関係者による記念撮影

コラボ弘大2周年記念講演会を開催

5月24日（火）、コラボ弘大2周年記念講演会が、弘前大学創立60周年記念会館「コラボ弘大」において行われました。本講演会は平成21年6月に竣工したコラボ弘大が2周年を迎えるにあたり、作成された『Arch～For Further Collaboration～』（弘前大学コラボ弘大年報 創刊号）を発表する場として、本学の産学官連携・社会貢献機能を一元化したコラボ弘大の最初の1年間の実績等を学内外へ発信するために行われたものです。

講演会では講師に独立行政法人科学技術振興機構 JSTイノベーションサテライト岩手館長 平山健一氏をお迎えし、「コラボ弘大に期待するもの」と題して岩手県等での産学官連携の例を挙げ、今後の北東北における産学官連携の構想について講演がありました。

引き続き、コラボ弘大に入居している研究センターや企業より活動報告があり、被災地支援のためのチャリティーの開催や本学と共同開発した化粧品クリーム等についての報告が行われ、参加者の高い関心を引いていました。コラボ弘大の産学官連携・社会貢献の実績等を学内外へ広める良い機会となりました。



挨拶する遠藤学長



Archの説明をする加藤研究・産学連携担当理事



講演をする平山館長



活動報告する浅野生涯学習教育研究センター長

「弘前大学表彰」表彰式を挙

本学では、教育研究活動、課外活動の振興、医療活動、教育研究支援活動、大学改革の推進、社会活動、職員の模範となるような活動等において顕著な功績があった職員及び職員で構成される団体を「弘前大学表彰」により表彰しています。

今回は、顕著な功績があると認められた3人の職員及び7つの団体が「弘前大学表彰」により表彰されることとなり、5月31日（火）午前10時から事務局大会議室において表彰式が執り行われ、遠藤学長から表彰者に対し表彰状及び記念品が授与されました。

表彰者は次のとおりです。

【個人】

○大熊 洋揮

脳卒中予防の重要性について、コラム連載や市民公開講座など精力的に啓発活動を行い、予防医学の上で多大な貢献をしたことが、医療活動における顕著な功績であると認められたもの

○泉 完

農業農村工学の上で『魚道の水理特性と魚の遡上遊泳行動に関する研究』により、魚道設計における新たな地検を与えたことが、教育研究活動における顕著な功績であると認められたもの

○浅田 秀樹

一般相対性理論などに関する宇宙物理学分野において、その研究業績が国際誌や書籍に査読付きで掲載されるなど、国際的に高い評価を得たことが、教育研究活動における顕著な功績であると認められたもの

【団体】

○農学生命科学部 J A B E E 教員連絡会議

日本技術者教育認定機構による教育の質を保証する国際的なプログラムを推し進め、農学生命科学部における新たな教育体制と教育手法を充実させたことが、教育研究活動における顕著な功績であると認められたもの

○「夏休みの数学」実行委員会

数学を学ぶ楽しさを実感してもらう公開講座を毎年実施し、一般市民に知的教養を楽しむ場を永く提供し、数理科学の研究教育における多大な貢献が社会活動における顕著な功績であると認められたもの

○「化学への招待」実行委員会

長年にわたり、一般市民に「化学」に関わる聴講や実験体験の場を提供し、中高生の化学への興味を強めるなど、科学教育及び地域発展における多大な貢献が、社会活動における顕著な功績であると認められたもの

○総務部総務課

漫画雑誌への広告掲載に尽力し、弘前大学の知名度向上に多大な貢献を行ったこと、また、掲載された広告が「消費者のためになった広告コンクール」雑誌広告部門で銀賞を受賞したことが、大学改革の推進等における顕著な功績であると認められたもの

○弘前大学人文学部ボランティアセンター

東日本大震災被災地において、民家の瓦礫撤去や支援物資の仕分け作業に従事し、被災者へ安心感を提供するなど復興支援活動に尽力したことが、社会活動における顕著な功績であると認められたもの

○東日本大震災における弘前大学医学部附属病院の石巻医療支援チーム

東日本大震災被災地において、避難所を回り避難住民に対する診療を行うなど、医療支援活動に尽力したことが、医療活動における顕著な功績であると認められたもの

○弘前大学被ばく状況調査チーム

東日本大震災による原子力発電所事故発生直後から、現地において被ばくに関する測定や、住民の放射性物質等への不安解消に努めるなど、被災者支援活動に尽力したことが、社会活動における顕著な功績であると認められたもの



名誉教授称号授与式を挙 ～赤城国臣氏ら3名に名誉教授の称号を授与～

今年3月31日限りで退職され、本学において、教育上又は学術上特に功績のあった3名の本学元教授に「弘前大学名誉教授」の称号が授与されました。これにより、平成23年4月1日現在における本学名誉教授の称号を授与された方は254名となりました。

授与式は、5月31日（火）午前11時30分から関係学部長、研究科長等列席の下、事務局大会議室において執り行われ、遠藤学長から一人ひとりに辞令書が交付されました。また、授与式終了後、創立50周年記念会館において懇談会が開かれました。

名誉教授の称号を授与された方々は次のとおりです。

赤城 国臣（人文学部）
保嶋 実（医学研究科）
倉坪 茂彦（理工学研究科）



授与式の様子

■ 諸 会 議

▼役員会

5月 9日（月）

審議事項

- 1 職員の懲戒等に関する規程の制定等について
- 2 弘前大学名誉教授称号授与について
- 3 弘前大学表彰について
- 4 教員業績評価について
- 5 記念碑の建立について
- 6 夏期の電力需給対策について

報告事項

- 1 平成22年度戦略的経費の報告について
- 2 運営費交付金ランキングアップ方策経費に係る審査結果について
- 3 コラボ弘大2周年記念講演会の開催について
- 4 平成23年度「科学者発見プロジェクト」の募集について
- 5 弘前大学東日本大震災対応研究プロジェクト（仮称）の実施について
- 6 「平成23年度大学改革シンポジウム」への応募について

5月16日（月）

審議事項

- 1 職員の懲戒等に関する規程の制定等について
- 2 弘前大学名誉教授称号授与について

報告事項

- 1 平成23年度科学研究費補助金 交付内定状況について

5月23日（月）

審議事項

- 1 平成23年度の業務運営に関する計画（年度計画）の変更について
- 2 弘前大学表彰について

報告事項

- 1 平成22年度弘前大学特別研究員研究活動発表会について
- 2 平成23年度弘前大学機関研究の公募について
- 3 平成24年度弘前大学第4回国際シンポジウム助成事業の公募について
- 4 災害対策事業等の計画について

5月30日（月）

審議事項

- 1 平成22事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
- 2 平成23年度の業務運営に関する計画（年度計画）の変更について
- 3 平成23年度教員業績評価に係る教員派遣選考について

報告事項

- 1 国立大学法人弘前大学の第1期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価
- 2 国立大学法人評価委員会総会（第38回）報告について

▼学長選考会議

5月13日（金）

審議事項

- 1 「学長選考会議が、次期学長に望む学長像、学長の資質」について
- 2 「公示」について

▼教育研究評議会

5月10日（火）

審議事項

- 1 職員の懲戒等に関する規程の制定等について
 - (1) 国立大学法人弘前大学職員の懲戒等に関する規程の制定について
 - (2) 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会規程の制定について
 - (3) 国立大学法人弘前大学教員の懲戒等の審査に関する規程の廃止について
 - (4) 国立大学法人弘前大学教員の資格、任免、分限及び懲戒に関する規程の一部改正について
- 2 教員業績評価について
- 3 弘前大学名誉教授称号授与について

報告事項

- 1 教員の人事について
 - (1) 教員の採用・昇任
- 2 東日本大震災への対応について
- 3 平成23年度科学研究費補助金交付内定状況について
- 4 丸井清泰初代学長記念碑建立検討委員会報告
- 5 委員会報告
 - (1) 研究戦略企画会議
 - (2) 21世紀教育センター運営委員会
 - (3) 教育・学生委員会
 - (4) 入学試験委員会
 - (5) 研究・産学連携委員会
- 6 新エネルギー関連大学院博士課程設置検討委員会報告
- 7 弘前大学東日本大震災対応研究プロジェクト（仮称）の実施について
- 8 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム 6大学合同チャリティー学園祭の実施について
- 9 「弘前城 薪能」の開催について
- 10 弘前市からの地域振興等に係る提案の公募依頼について
- 11 講演会「国立大学法人の評価について」の開催について

▼研究・産学連携委員会

5月13日（金）

審議事項

- 1 平成23年度研究・産学連携委員会各種委員の選出について
- 2 平成23年度弘前大学機関研究等について
- 3 平成24年度第4回弘前大学国際シンポジウム助成事業について

報告事項

- 1 コラボ弘大2周年記念講演会の開催について
- 2 平成22年度弘前大学特別研究員研究活動発表会・交流会の開催について
- 3 平成23年度科学研究費補助金の交付内定状況について
- 4 平成23年度弘前大学研究サポートスタッフ派遣制度について
- 5 平成23年度「科学者発見プロジェクト」の募集について
- 6 地域共同研究センター運営委員会の報告について

▼社会連携委員会

5月10日（火）

審議事項

- 1 弘前大学総合文化祭推進委員の推薦について

報告事項

- 1 平成23年度弘前大学と弘前市との連携調査研究委託モデル事業の事業提案の募集について
-

人 事 異 動

[採用]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成23年5月1日		岸谷正樹	助教(医) [28.4.30まで]
平成23年5月1日		鈴木裕一朗	助手(病院) [28.4.30まで]
平成23年5月1日		岡本哲平	助手(病院) [28.4.30まで]
平成23年5月1日		福山麻美	助手(病院) [28.4.30まで]
平成23年5月16日		小島権真	教諭(附小) [23.6.24まで]

[任用更新]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成23年5月1日	助教(医)	矢嶋信久	助教(医) [28.4.30まで]

[昇任]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成23年5月1日	講師(医)	横山良仁	准教授(医) [30.4.30まで]
平成23年5月1日	講師(病院)	樋口毅	准教授(病院) [30.4.30まで]
平成23年5月1日	助教(病院)	福井淳史	講師(病院) [30.4.30まで]
平成23年5月1日	助手(保)	田中真	助教(保)
平成23年5月1日	助手(保)	藤田俊文	助教(保)
平成23年5月1日	准看護師(病院・看護部)	成田和代	看護師(病院・看護部)
平成23年5月1日	准看護師(病院・看護部)	岩谷夏姫	看護師(病院・看護部)
平成23年5月16日	准看護師(病院・看護部)	佐藤逸実	看護師(病院・看護部)

[配置換]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成23年5月1日	助教(医)	鈴木雅博	助教(病院)

[併任]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成23年5月1日	講師(病院)	樋口毅	副部長(病院・周産母子センター)

[職務付加]

発令年月日	現職(所属)	氏名	異動内容
平成23年5月1日	事務長補佐(医)	土岐祐子	男女共同参画推進室室員
平成23年5月1日	一般職員(病院)	中村聡子	男女共同参画推進室室員(免)

■ 主要日誌

- 5月6日 教育改革先進校視察報告会
- 9日 役員会
- 10日 教育研究評議会
- 14日 りんごとチューリップのフェスティバル（～15日）
- 13日 研究・産学連携委員会
- 16日 役員会
- 17日 弘前大学医学部附属病院正面駐車場完成記念式典
- 20日 「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」平成23年度開講式
- 23日 役員会
- 24日 コラボ弘大2周年記念講演会
- 30日 役員会
- 31日 弘前大学表彰
名誉教授称号授与式

■ 学内規則等の制定等

(平成23年4月6日改正)

以下の理由により、下記の規程の一部を改正した。

①審議事項に「被ばく事案が発生した場合の状況調査等に関すること」及び「放射線の安全普及に関すること」を追加するため。

②組織の見直しを行い、適正な組織体制とするため。

○弘前大学放射線安全機構規程

(平成23年4月20日制定)

教育活動推進のための提言(平成23年3月「緊急教育推進会議」)に基づき、本学の教育に関する諸課題等への対応策を検討するため、下記の規程を制定した。

○弘前大学教育推進室規程

(平成23年4月20日制定)

本学における安全保障輸出の適切な管理について必要な事項を定め、国際的な安全の維持及び学術研究の健全な発展に寄与するため、下記の規程を制定した。

○国立大学法人弘前大学安全保障輸出管理規程

弘前大学学報第86号

弘前大学総務部総務課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111